

一般社団法人はなそう基金 2014年度12月末決算

2015年3月31日

一般社団法人はなそう基金

代表理事 古森 剛

2014年度 決算について

一般社団法人はなそう基金をサポートして下さっている会員及びパートナーの皆さま、いつもありがとうございます。2014年度の決算についてご報告いたします。

まず、今般の決算の大きな前提として、2014年3月に完全非営利化の届け出を行ったことがあげられます。当基金設立時より2013年度決算までは、完全非営利の形態ではなかったため、寄付金などについても通常の収入として課税対象になっておりました。これは、寄付金等の収入水準が見通しづらかった設立当初の事情によるものです。完全非営利の形態にすると、非営利事業と営利事業の通算は出来ず、仮に非営利事業が赤字の場合でも営利事業には課税が行われます。したがって、当初は非営利・営利の双方を合算可能な方法を選択したという経緯がありました。

その後、事業年度を経るにつれ、寄付金等の水準もある程度想定が可能となり、かつ、本来純粋に非営利目的で会員の皆様から頂く寄付金までもが課税の対象になることへの課題も提起されるようになりました。これを機に、2014年3月の段階で税務当局に対し完全非営利化の届け出を行いました。税務的には、その時点でいったん従来の法人の決算を済ませ、期中途から新たな法人を運営するような処理をすることになりました。これに伴い、2014年度につきましては、通常の1月1日～12月31日のサイクルとは異なり、3月31日～12月31日の期間が決算対象になっております。

結果、完全非営利化以降の2014年度決算においては、寄付金等を含む当基金の収益の大半は非課税扱いとなり、年度末残高がある場合も翌年度に繰り越せる形になりました。課税扱いになる営利事業に分類されるものは少なく、2014年度時点では書籍・冊子等の販売に関わるものが該当するのみとなっております。これらにつきましても、元来の趣旨としては収益性を追求するものではなく、東北被災地からの各種情報発信を制作実費+αでサポートしているものです。

2014年度の当基金の活動内容につきましては、ウェブサイト(<http://www.lets-talk.or.jp/>)の各種記載をご覧ください。幸甚です。過年度より継続してきた毎月のKomo's英語音読会@陸前高田やSCOAサマーキャンプへの派遣、東京におけるビジネスパーソン向けの英語音読会の運営を通じた寄付機会の創出などに加え、2014年度は"Let's Talk" Ambassadorと称する東北被災地から海外への派遣プログラムも発足いたしました。2015年以降も、地道に着実に継続的に活動の充実へと取り組んで参ります。皆さまのご支援を、心よりお願い申し上げます。

2015年3月
一般社団法人はなそう基金
代表理事 古森 剛

2014年度 貸借対照表

2014年12月31日 (単位:円)

資産の部		
【流動資産】		
現金及び預金	2,419,026	
商品	333,249	
流動資産合計		2,752,275
資産の部合計		2,752,275

負債の部		
【流動負債】		
未払金	105,480	
未払法人税等	7,300	
流動負債合計		112,780
【固定負債】		
長期借入金	1,019,620	
固定負債合計		1,019,620
負債の部合計		1,132,400
純資産の部		
【株主資本】		
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,619,875	
その他利益剰余金合計	1,619,875	
利益剰余金合計	1,619,875	
株主資本合計		1,619,875
純資産の部合計		1,619,875
負債及び純資産合計		2,752,275

一般社団法人はなそう基金の2014年度時点での運営は、特に大きな資産や負債を保有する性質のものではありません。基本的には、流動資産(現金及び預金)が資産の大半を占め、「商品」として計上されているものは書籍・冊子等の在庫分です。また、負債の大半は創業時に設立時社員(代表理事 古森 剛)が無担保・無期限で融資したもので、その他は会計処理タイミングにより生じる未払金や未払い法人税等です。

2014年度 損益計算書

2014年3月31日～12月31日（単位:円）

【売上高】		
売上高	565,508	
売上高合計		565,508
【売上原価】		
期首商品棚卸高	228,230	
当期商品仕入高	624,672	
合計	852,902	
他勘定振替高	11,805	
期末商品棚卸高	333,249	
商品売上原価		507,848
売上原価		507,848
売上総利益金額		57,660
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		2,416,833
営業損失金額		2,359,173
【営業外収益】		
受取利息	247	
雑収入	2,377,296	
為替差益	19,077	
営業外収益合計		2,396,620
経常利益金額		37,447
税引前当期純利益金額		37,447
法人税等		7,347
当期純利益金額		30,100

一般社団法人はなそう基金の2014年度時点での運営においては、「売上高」「売上原価」「売上総利益」のカテゴリに含まれるものは書籍・冊子等の販売に関わるものです。税法的には、この部分が営利事業に関わる売上関連項目となります。これらに紐づく販売費・一般管理費を最引いたものに関して、応分の税金を納めることとなります。当基金における最大の収入項目は雑収入であり、こちらは非営利事業に関わるものとして非課税の扱いとなります。

2014年度 販売費及び一般管理費内訳

2014年3月31日～12月31日（単位:円）

広告宣伝費	103,805
旅費交通費	909,400
通信費	42,711
事務用消耗品費	35,582
新聞図書費	44,981
支払手数料	5,238
車両費	174,651
賃借料	18,900
支払報酬料	121,424
雑費	960,141
販売費及び一般管理費合計	2,416,833

一般社団法人はなそう基金の2014年度時点での販売費及び一般管理費の内訳において最大級の費目は、「旅費交通費」と「雑費」でした。「旅費交通費」には、毎月のKomo's英語音読会@陸前高田に際して基金代表理事が建替える高速道路代、SCOAサマーキャンプ派遣時の新幹線代、及び"Let's Talk" Ambassador2名の海外派遣に関わる渡航費などが含まれています。「雑費」には、毎月のKomo's英語音読会@陸前高田の会場として使用する「りくカフェ」の使用料、SCOAサマーキャンプに関わる参加費、及び"Let's Talk" Ambassador2名の海外派遣に関わる現地滞在中の諸費用等が含まれています。